

平成28年度 第2回支部幹部会議事録

JCI 四国支部

1. 日 時 平成29年1月20日（金）15時00分～16時30分
2. 場 所 香川県生コンクリート工業組合 2F 会議室
3. 出席者 橋本親典，松島学，上田隆雄，氏家勲，古田満広，加藤邦寛，横井克則
堀井克章，甲斐芳郎，
（事務局）新居宏美 計 10 名

4. 配付資料

- 資料1 第1回支部幹部会議事録（案）
- 資料2 平成28年度収支決算（案），平成29年度収支予算（案），本部からの依頼メール
- 資料3 第10回コンクリート甲子園結果
- 資料4 平成29年度事業計画（案）
- 資料5 支部執行部任期確認結果，平成29年度支部執行部（案）
- 資料6 四国コンクリート技術懇話会収支計算書
- 資料7 支部規程，支部執行部候補者推薦委員会規程，支部に係わる内部監査規程
- 資料8 JCI本部助成金制度規則（理事会提出用）

5. 審議事項

橋本支部長より拡大幹事会開催に当たり挨拶があり，その後，各議題について審議が行われた。審議結果を以下に記す。

（1）平成28年度第1回支部幹部会議事録の確認（資料1）

平成28年度第1回支部幹部会議事録(案)が確認され，支部HPへ掲載することが承認された。

（2）平成28年度収支決算案について（資料2，3）

前回支部幹部会以降に実施した第10回コンクリート甲子園の結果について事務局より報告があり，確認された。また，平成28年度収支決算案について，12月末決算および3月末見込み決算が承認された。

（3）平成29年度事業計画案および収支予算案について（資料2，4）

事務局より平成29年度事業計画案および収支予算案について説明があり，以下のとおり確認した。また，平成29年度事業計画案および収支予算案については，2月6日までに本部へ報告する必要があるが，2月10日開催の支部執行委員会での審議を経ず本案を暫定的に報告することが確認された。

① 平成 29 年度事業計画案について

- ・ 活動項目として「3. 支部執行部候補者推薦委員会」を追記し、「内部監査」以降の項目番号を1ずつ繰り下げる。

- ・ 内部監査を以下のとおり実施する。

日 時：平成 29 年 4 月 8 日（土）13 時～

場 所：香川県生コンクリート工業組合

出席者：橋本支部長，堀井検査役，事務局

- ・ 総会

スケジュール案を承認し，当日の担当者等を以下のとおりとする。

進行係：当日の出席者を確認後，橋本支部長が指名する。

議事録作成：横井委員および甲斐本部理事を候補とし，当日の出席状況確認後，橋本支部長が指名する。

議事録署名：氏家幹事とする。あと 1 名は，横井委員および甲斐本部理事を候補とし，当日の出席状況確認後，橋本支部長が指名する。

懇親会参加費：一般会員は前年度と同じ 3,000 円とするが，学生会員 1,500 円を新たに設定する。

懇親会の乾杯：当日の出席状況確認後，松島副支部長（次期支部長候補者）が指名する。

- ・ 前年度と同じく本部役員の総会への来賓出席を橋本支部長が要請する。
- ・ 「インフラ維持管理新技術研究委員会」を新規研究委員会としてスタートする。
- ・ 支部長が委員長を担当する研究委員会 2 件の平成 29 年度委員長を以下のとおりとする。
「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」は常設委員会であるので，支部長交代に併せ委員長も交代する。しかし，「支部設立 10 周年記念特別委員会」は平成 29 年度終了予定であり，活動の継続性を考慮し引き続き橋本支部長を委員長とする。
- ・ 「四国のコンクリート構造物インフラドッグの実現に向けた調査研究委員会」の成果報告会を土木学会四国支部共催とし，CPD の単位が取得できる講習会とする。
- ・ 「生セミナー in 香川」において「四国の生コン技術力活性化委員会【第 3 期】」の成果報告を併せて開催する。なお，本講習会は CPD の対象としない。
- ・ 講演会・講習会の予定に「コンクリートサミット in 高知」を共催として追記する。
- ・ 現場見学会の第 1 候補を香川県の「栂川ダム」とし，調整を松島副支部長が担当する。
- ・ 来年度の全体の予算総額の関係から，「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会」は，今年と同じ予算とし，コンクリート教育を支援する学校は 1 校とする。

② 平成 29 年度収支予算案について

- ・ 研究委員会が新規に 1 件追加されることにより研究委員会費を 100 万円から 125 万円に増額する。
- ・ 特別講演者が近距離であるため，特別講演会費を 10 万円から 5 万円に減額する。
- ・ 平成 29 年度に活動が終了する 2 件の研究委員会の成果報告書作成費を 30 万円から 10

万円に減額する。

(4) 平成 29 年度四国支部執行部について (資料 5)

直前に開催された支部執行部候補者推薦委員会の審議結果について氏家委員長より報告があり、橋本支部長に答申したことが確認された。

(5) 四国コンクリート技術懇話会について (資料 6)

四国コンクリート技術懇話会の平成 28 年度分支出が確認された。

(6) 本部理事会の報告

甲斐本部理事より 12 月に開催された本部定例理事会の概要説明 (技士試験合格率, 助成金制度等) がなされた。

(7) その他 (資料 8)

橋本支部長より本部の助成金制度規則改正案について説明がなされた。

以上

(記録者：古田 満広)